パソコン設定と
ソフトバージョンアップ

ＷＲＩＴＥ-Ⅲ　　Ｖｅｒ５.００

取扱説明書

株式会社　日本ベンチャー

Ｊａｐａｎ Ｖｅｎｔｕｒｅ ＣＯ.,Ltd

目　　次

1. 概要 ---------- 2

2. 書込みソフト（ＷＲＩＴＥ-Ⅲ）のインストール ---------- 3
2-1.付属の CD からの場合 ---------- 3
2-2.ホームページからダウンロードする場合 ---------- 5
WindowsXP/VISTA をお使いの方---------- 8
Windows7 をお使いの方---------- 11

3. 診断ソフトの書込み ---------- 14
3-1.診断テスターの準備と WRITE-Ⅲへのログイン ---------- 14
3-2.自動書込み ---------- 17
3-3.選択書込み ---------- 19

4. ＯＳ及びＣＧのバージョンアップ ---------- 25

5. バージョンアップ通知 ---------- 28

はじめに

この説明書は、パソコンに慣れていない方も本書を見ながら項目ごとに作業が行えるように、画面の推移と操作が一体となるように作成しました。
フォルダーやファイルのコピー操作及びソフトやドライバーのインストールなどパソコンを活用するときに必要な基本的な操作が細かく記載されています。
また、ホームページの検索やダウンロードなどの操作を分かりやすく解説しています。パソコンが苦手な方は、パソコンの基本操作を学習するつもりで取り組んでください。基本操作を覚えるといろいろ応用ができ、パソコンが楽しくなります。

株式会社　日本ベンチャー

1.概要

診断ソフトやＯＳを書きかえるには、書込みソフト（ＷＲＩＴＥ-Ⅲ）やＵＳＢドライバーをパソコンにインストール（組込み）し、ＷＲＩＴＥ-Ⅲを起動して診断テスターにソフトを書込みます。

1.購入時のパソコン設定

1. ＷＲＩＴＥ-Ⅲをインストールする。
2. 診断テスターとＰＣをＵＳＢケーブルで接続し、診断テスターの電源を入れる。
3. 新しいハードウェアの検索ウイザードに従い、ＵＳＢドライバーをインストールする。

2.ＷＲＩＴＥ-Ⅲをバージョンアップする

1.当社のホームページから、ＷＲＩＴＥ-Ⅲをダウンロードして解凍する。
2.解凍したＷＲＩＴＥ-Ⅲのフォルダーを開きインストールする。
3.ＷＲＩＴＥ-Ⅲのフォルダーを削除する。

3.ＯＳや診断ソフトをテスターに書込む

1. ＷＲＩＴＥ-Ⅲを起動する。
2. パスワードを入力する。
3. 書込みを実行する。

4.対応できるＷＩＮＤＯＷＳのソフトバージョン

1.Ｗｉｎｄｏｗｓ　ＸＰ
2.Ｗｉｎｄｏｗｓ　ＶＩＳＴＡ
3.Ｗｉｎｄｏｗｓ　７

ＷＩＮＤＯＷＳ　９８や９８ＭＥ、2000 のバージョンでは動作しませんのでご注意ください。

右ボタンをクリック　とは、マウスの右側のボタンを 1 回、クリックする事です。

左ボタンをクリック　とは、マウスの左側のボタンを 1 回、クリックする事です。

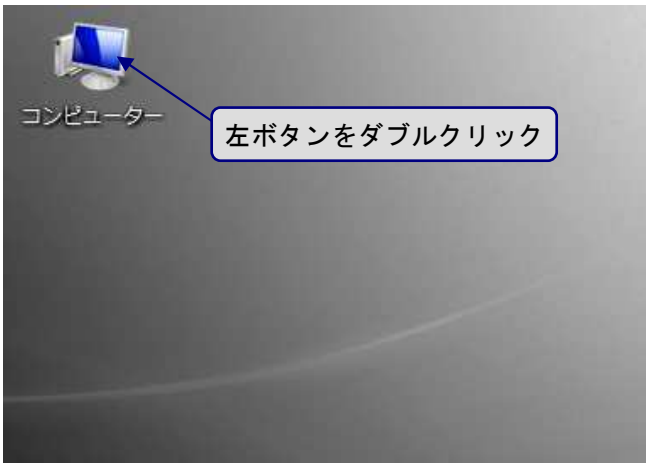
左ボタンをダブルクリック　とは、マウスの左側のボタンを 2 回、クリックする事です。

2.書込みソフト（ＷＲＩＴＥ-Ⅲ）のインストール

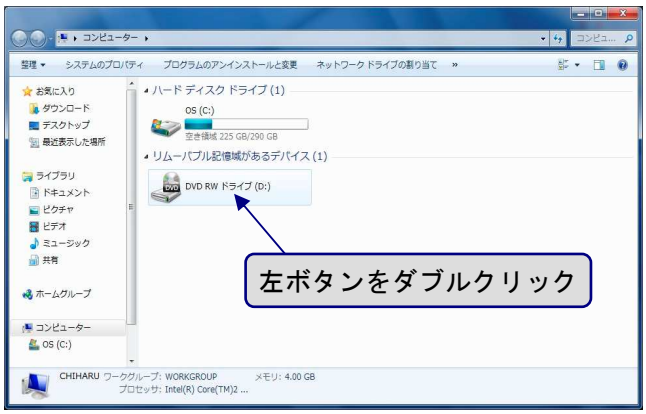
ＷＲＩＴＥ-ⅢをＰＣにインストールするには、付属のＣＤをＤＶＤ及びＣＤドライブにセットし、インストールする方法と当社のホームページからＷＲＩＴＥ-Ⅲをダウンロードしインストールする方法があります。
購入後、ＷＲＩＴＥ-Ⅲがバージョンアップされた場合は、ホームページからダウンロードし、インストールしてください。
どちらの方法も、ＷＲＩＴＥ-Ⅲのフォルダーを開き、インストールを行います。

2-1. 付属の CD からの場合

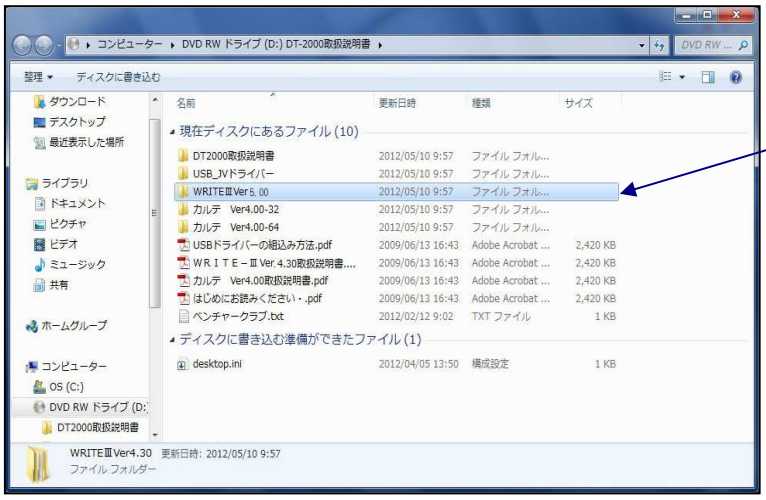
1. 付属のＣＤをＣＤ及びＤＶＤドライブにセットし、「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリック。（認識に時間が少しかかることがあります）



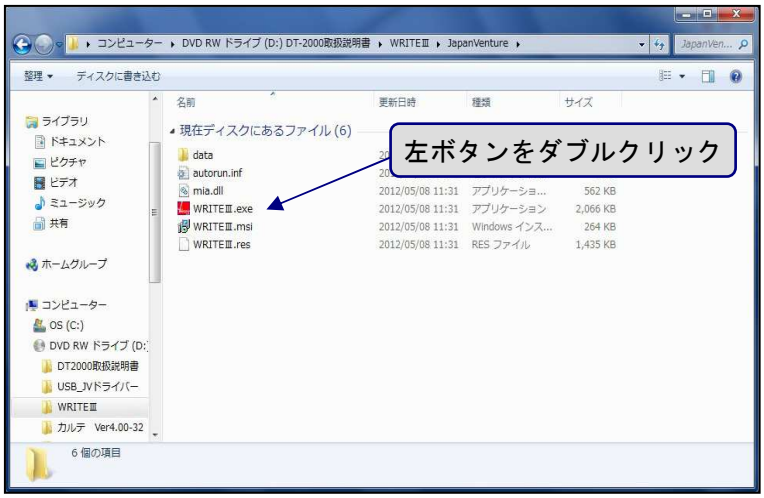
2.自動的にＣＤが開かない場合は、コンピューターを左ダブルクリックし、開く。デスクトップにコンピューターのショートカットがない場合は「スタート」から開きます。



3.DVD ドライブをダブルクリックする。



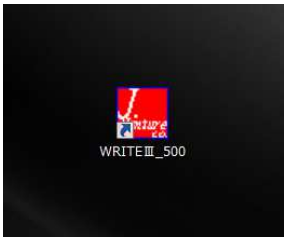
4.ＷＲＩＴＥ-Ⅲのフォルダーを左ダブルクリックし、開く。



5.ＷＲＩＴＥ-Ⅲ．ｅｘｅを左ダブルクリックし、インストールを開始する。

6.インストールウイザードに従い、インストールする。

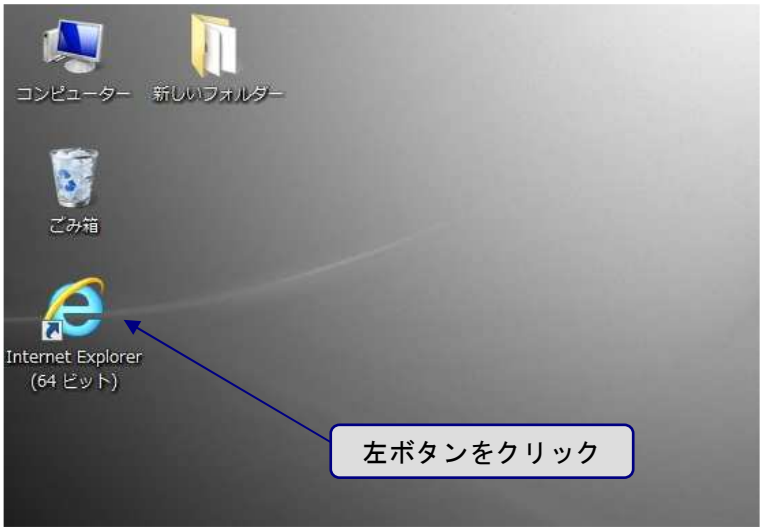
7.インストール終了。



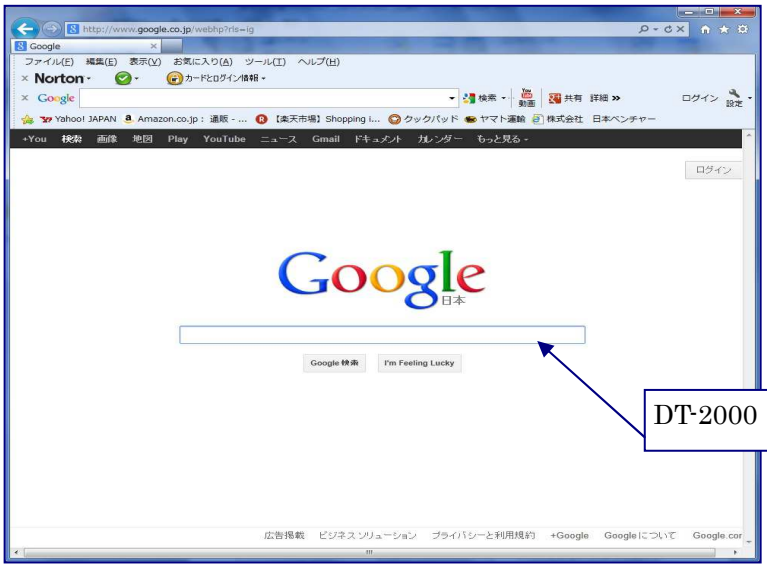
インストールに成功すると、デスクトップにWRITE-Ⅲのアイコンが作成されます。

2-2.ホームページからダウンロードする場合

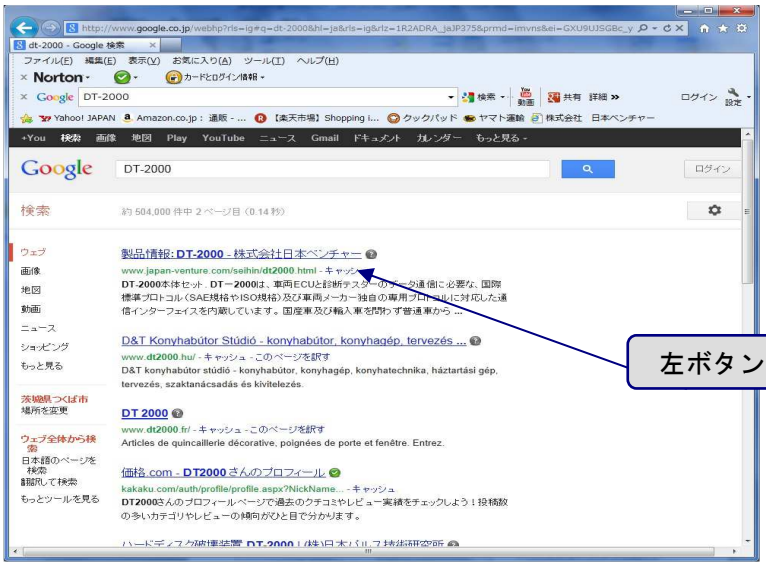
ホームページから各種ソフトや資料等をダウンロードするにはインターネットエクスプローラなどのブラウザーを起動してヤフーやグーグルなどから当社のホームページを検索します。
「お気に入り」に登録しておくと便利です。



1.インターネットエクスプローラを起動する。

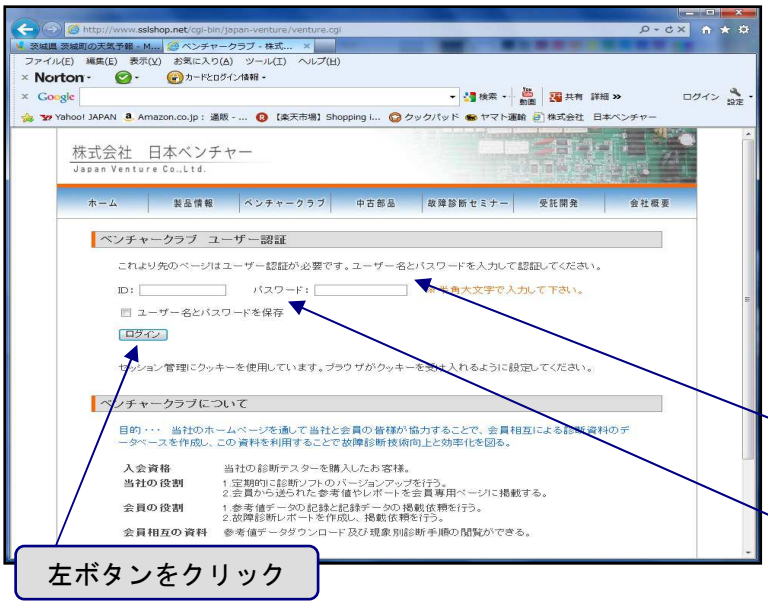


2.DT-2000 と入力し検索する。
(簡単に当社のホームページが見つかります。)



3.当社のホームページを開く。

4.バージョンアップ情報を確認し、ベンチャークラブを開く。

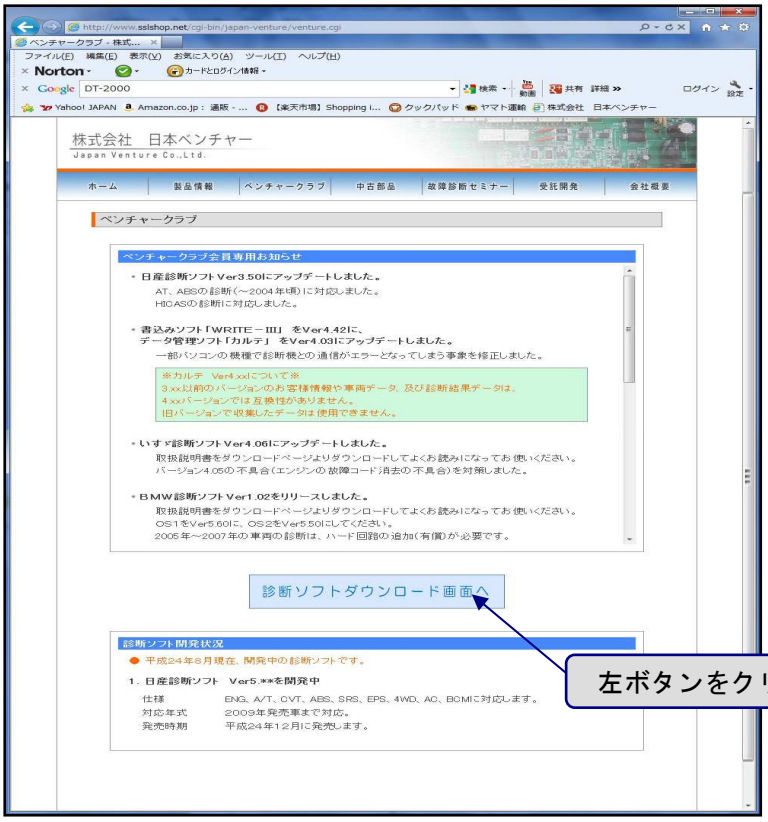


5.ユーザーＩＤとパスワードを半角英数字の大文字で入力。

ユーザーＩＤとパスワードは半角英数字の大文字で入力しないとエラーとなります。

ABCD1234----半角英数字の大文字

abcd1234----半角英数字の小文字



6.ベンチャークラブ会員専用お知らせをよく読み、注意事項やその他情報を確認し、「診断ソフトダウンロード画面へ」をクリックする。

7.書込ソフト「WRITE-Ⅲ」をクリックする。

WindowsXP/VISTA をお使いの方

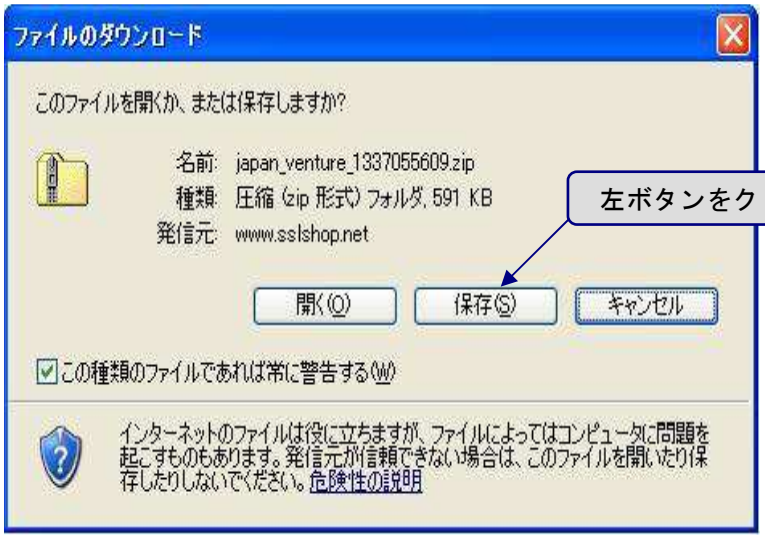
P.8

Windows7 をお使いの方

P.11

WindowsXP
VISTA

WindowsXP/VISTA をお使いの方

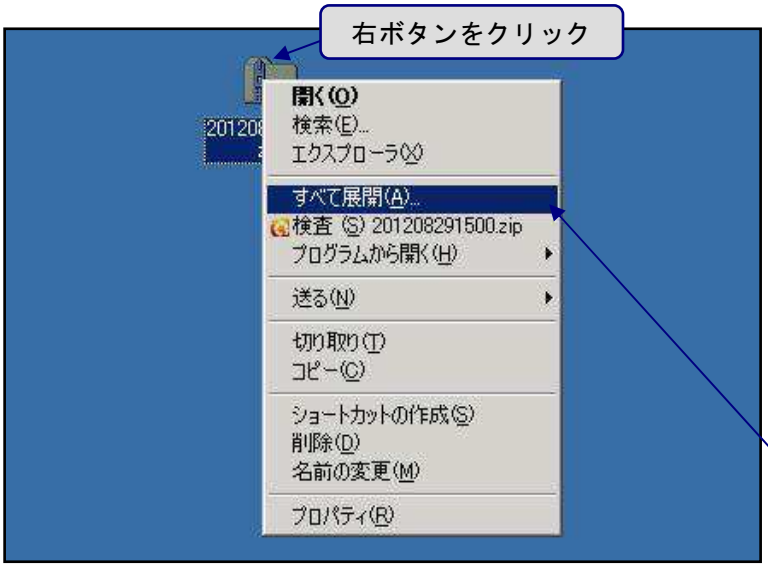


8. 保存を選択。

9. 保存場所をデスクトップにし
保存をクリックする。

10. ダウンロードが完了したら
「フォルダーを開く」を選択。

WindowsXP
VISTA



11.ダウンロードしたファイルを選択して右クリックメニューから「すべて展開」を選択する。

ダウンロードしたファイルは圧縮（ZIP形式）されています。圧縮されたファイルはチャックがしてあります。

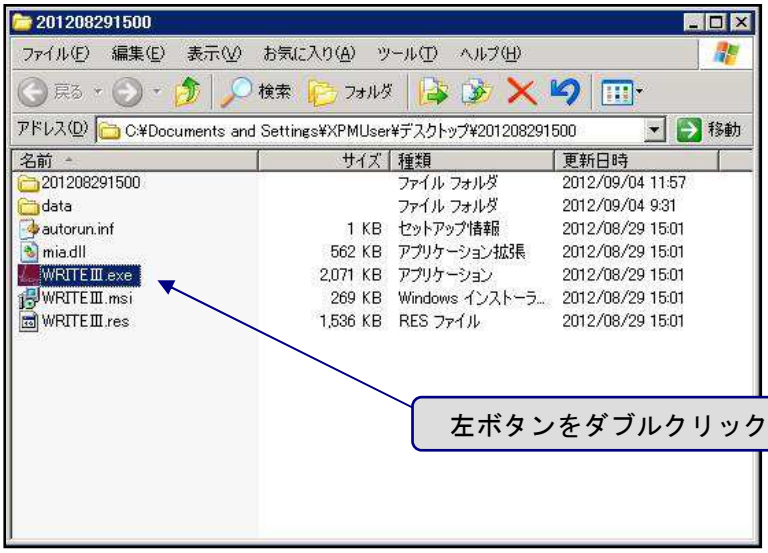
右クリックメニューから
「すべて展開」を選択する。

12. 圧縮（ZIP 形式）フォルダーの展開ウィザードが起動。「次へ」をクリックする。

13.必要に応じて展開先のフォルダーを設定し、「次へ」をクリックし、解凍を実行する。

解凍されたフォルダーが表示されます。

WindowsXP
VISTA



14.解凍したフォルダーの中にある、ＷＲＩＴＥ-Ⅲ.ｅｘｅを左ダブルクリックし、インストールを開始する。

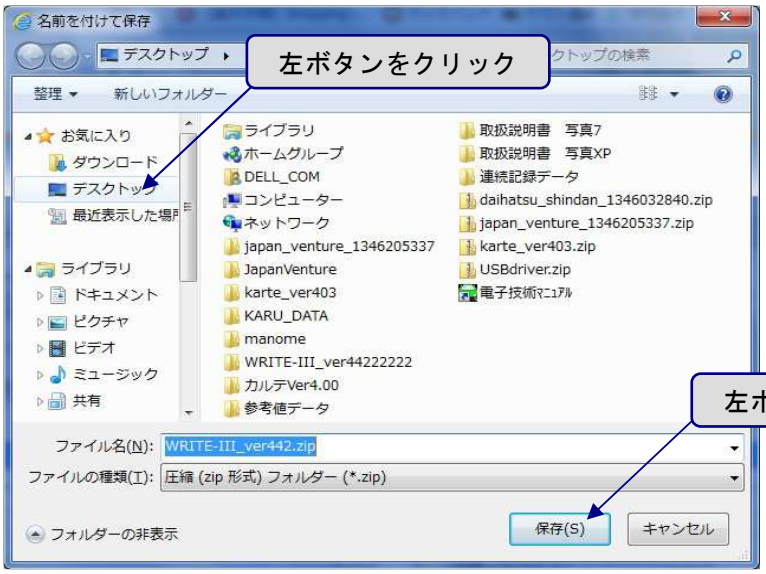
15.インストールウイザードに従い、インストールする。

16.インストール終了。

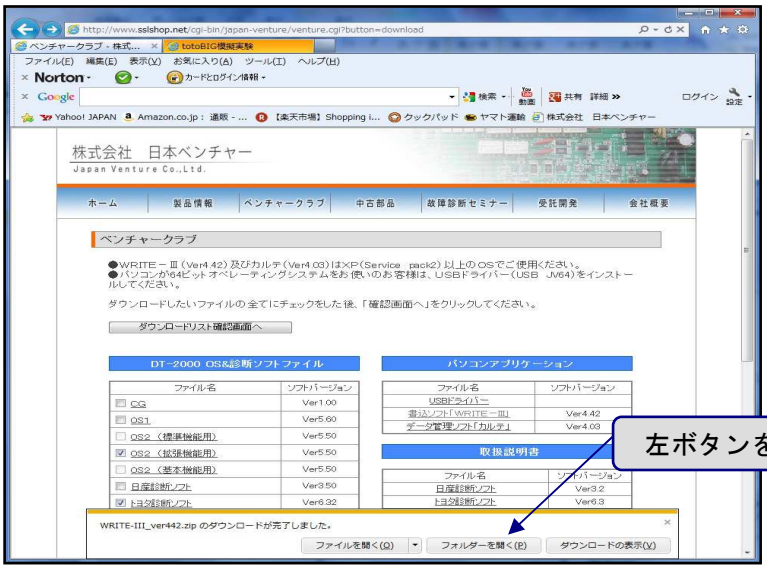
デスクトップに WRITE-Ⅲのアイコンが作成されます。

Windows7 をお使いの方

8. 名前を付けて保存を選択。

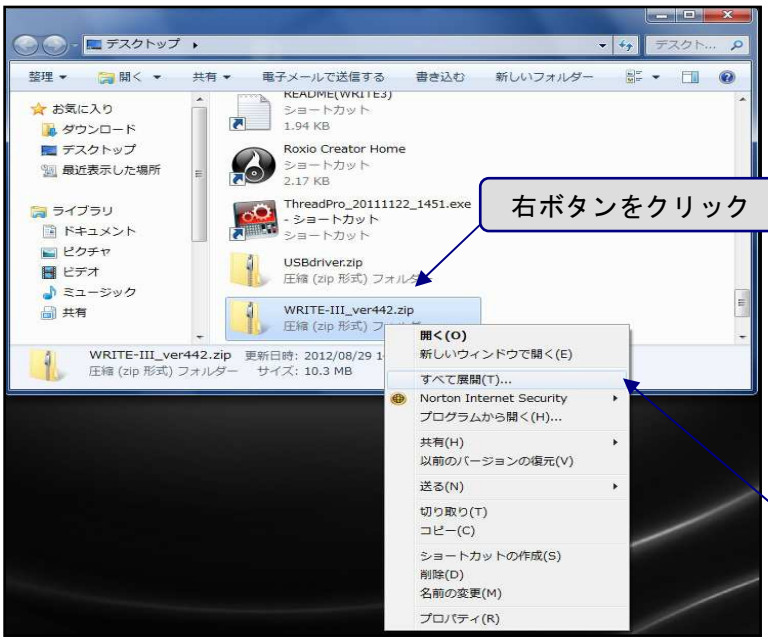


9. 保存場所をデスクトップにし
保存をクリック。



10. ダウンロードが完了したら
「フォルダーを開く」を選択。

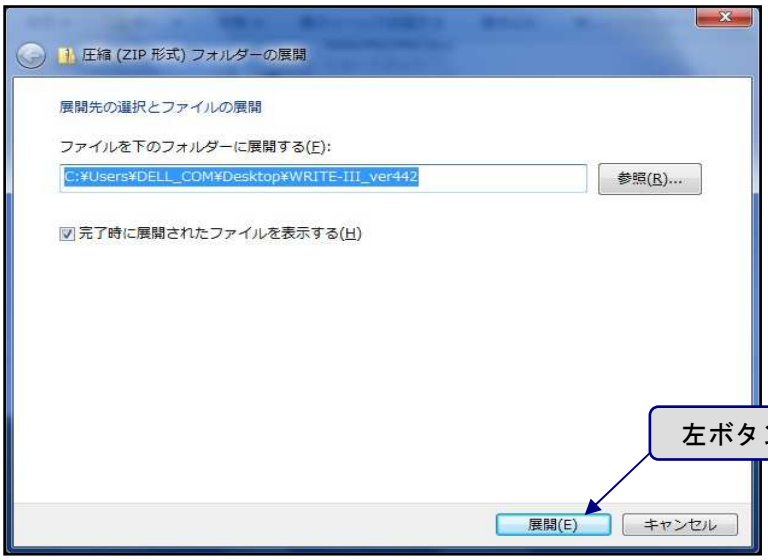
Windows7



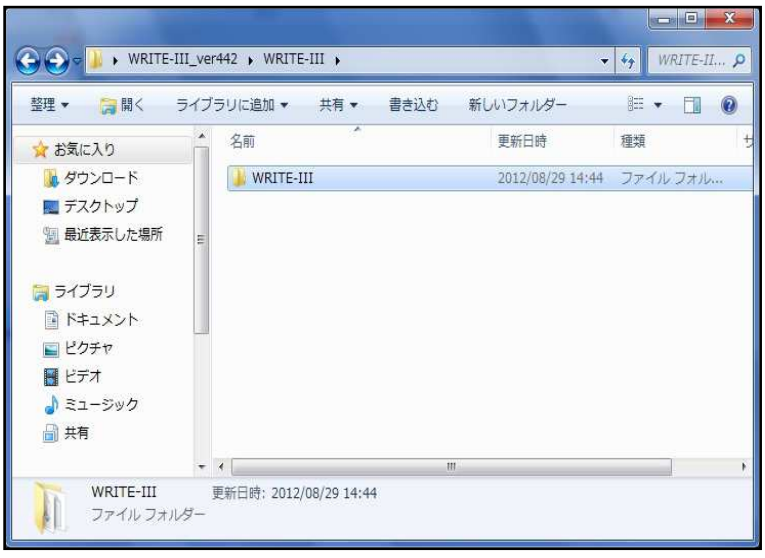
11.ダウンロードしたファイルを選択して右クリックメニューから「すべて展開」を選択する。

ダウンロードしたファイルは圧縮（ZIP 形式）されています。圧縮されたファイルはチャックがしてあります。

右クリックメニューから
「すべて展開」を選択する。

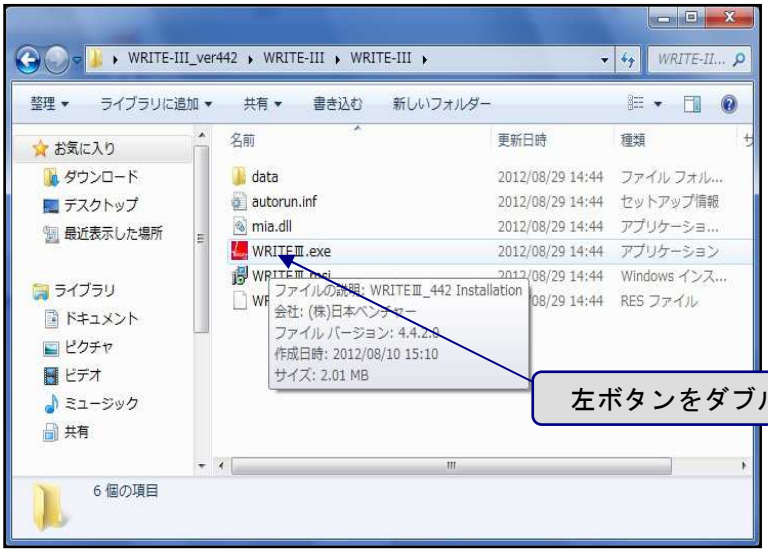


12. 圧縮（ZIP 形式）フォルダーの展開ダイアログが起動。必要に応じて展開先のフォルダーを設定し、「展開」をクリックし、解凍を実行する。



解凍されたフォルダーが表示されます。

Windows7



13.解凍したフォルダーの中にある、ＷＲＩＴＥ-Ⅲ.ｅｘｅを左ダブルクリックし、インストールを開始する。

14.インストールウイザードに従い、インストールする。

15.インストール終了。

デスクトップに WRITE-Ⅲのアイコンが作成されます。

3.診断ソフトの書込み

診断ソフトを診断テスターに書込むには、ＷＲＩＴＥ-Ⅲを起動する必要があります。
ＷＲＩＴＥ-ⅢはＵＳＢポート使用してパソコンと接続し、書込みを行います。

注意　診断ソフトの書込み中は電源を切ったり、USBケーブルを外さないでください。
この場合、正常にソフトが書込まれません。最初からやり直してください。

3-1.診断テスターの準備と WRITE-Ⅲへのログイン

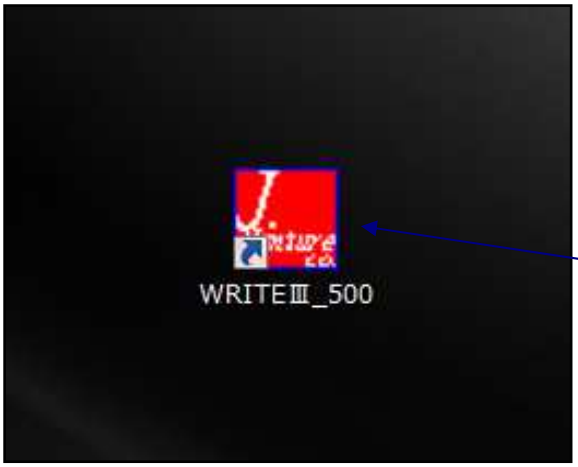
1.診断機とパソコンを USB ケーブルで接続し、診断機の電源をいれる。

2. 診断テスターの右上にある POWER ボタンを押して電源を入れる。

ＥＮＴをクリック

3.メインメニュイーでダウンロードを選び ENT ボタンをクリックする。

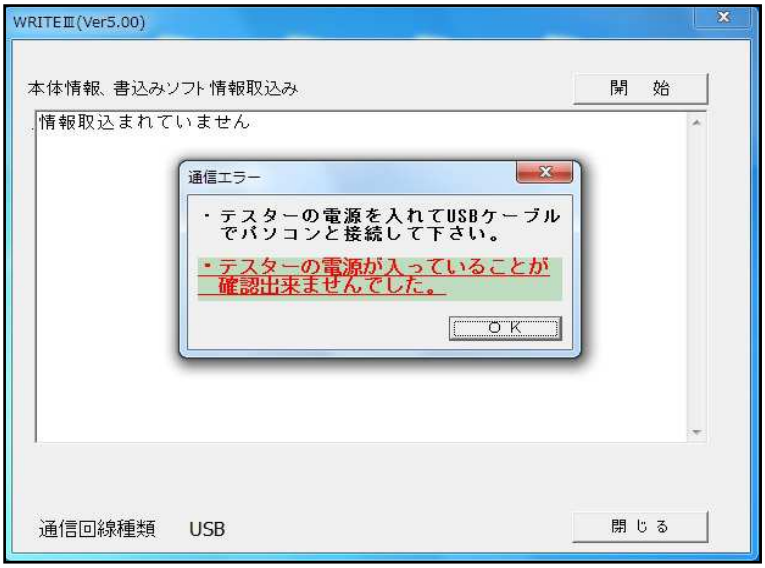
診断テスターに待機中と表示されます。



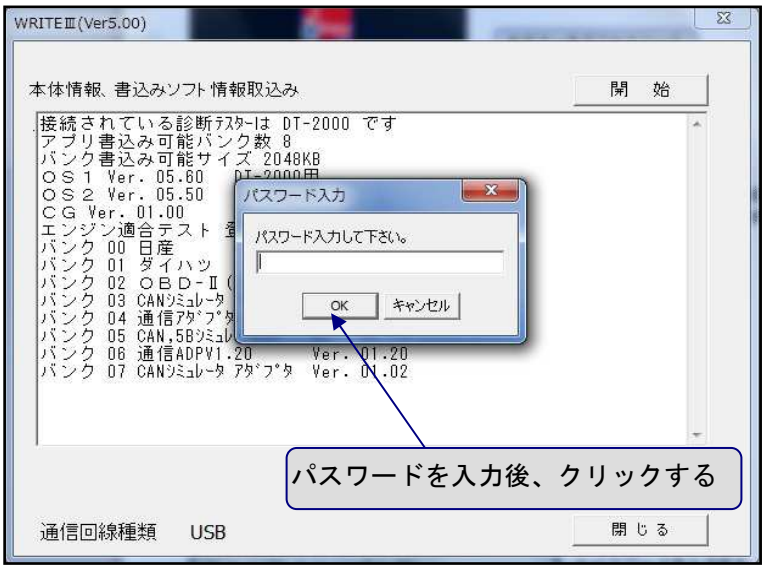
4.ＷＲＩＴＥ-Ⅲを起動する。

左ボタンをダブルクリック

デスクトップにある WRITE-Ⅲのアイコンをダブルクリックします。



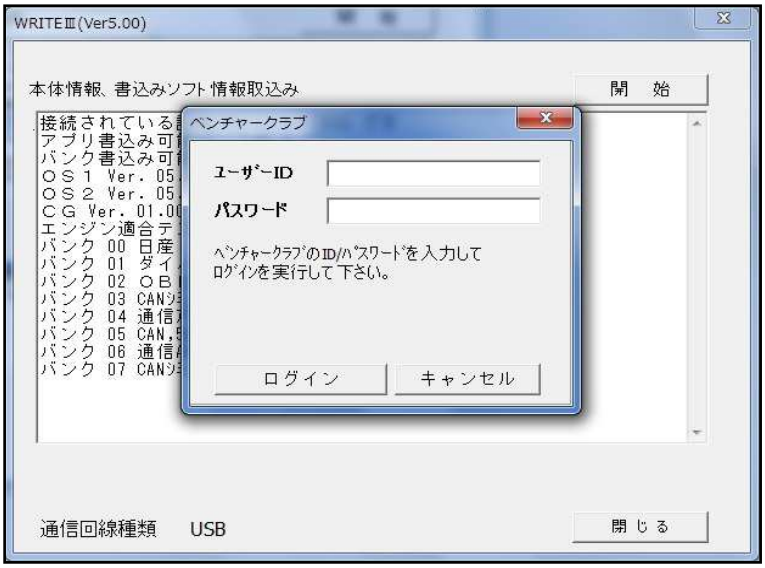
テスターとパソコンが接続されていないと通信エラーが表示されます。



5.WRITE-Ⅲのパスワードを入力する。

入力モードは半角大文字で入力して下さい。

パスワードが違うとエラー画面が表示されます。



6.ベンチャークラブのユーザーID とパスワードを入力する。

ユーザーＩＤとパスワードは半角英数字の大文字で入力しないとエラーとなります。

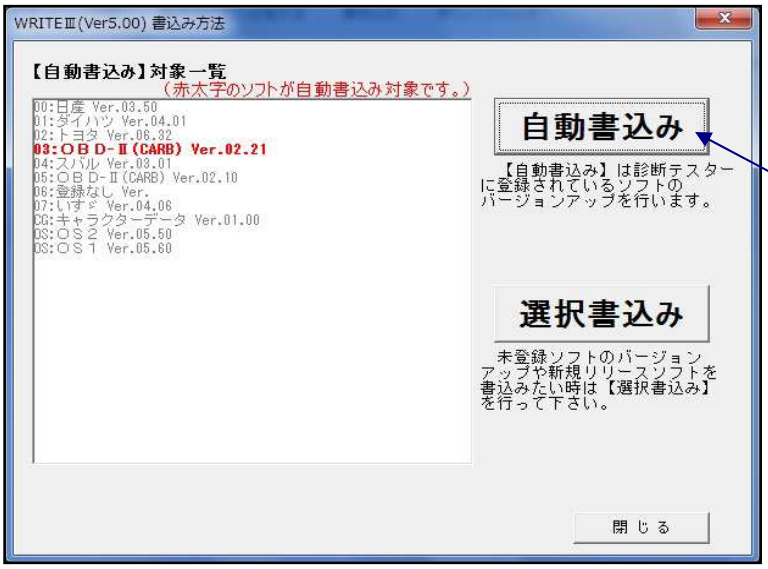
ABCD1234----半角英数字の大文字

abcd1234----半角英数字の小文字

ユーザーID、パスワードが違うとエラー画面が表示されます。

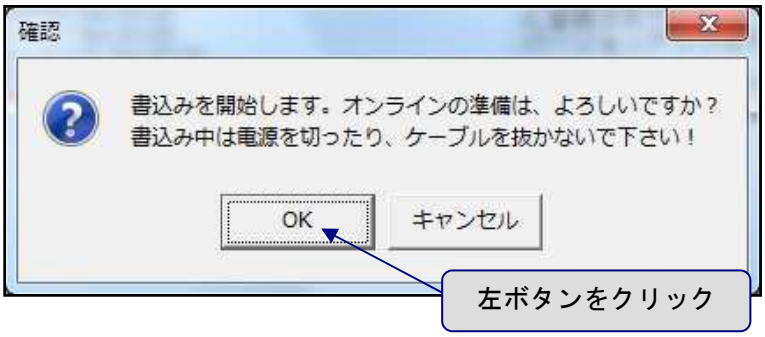
3-2.自動書込み

自動書込みの対象となるソフトが存在するときのみ、自動書込みが行えます。
対象一覧に赤字で表示されるソフトが診断テスターに書き込まれます。

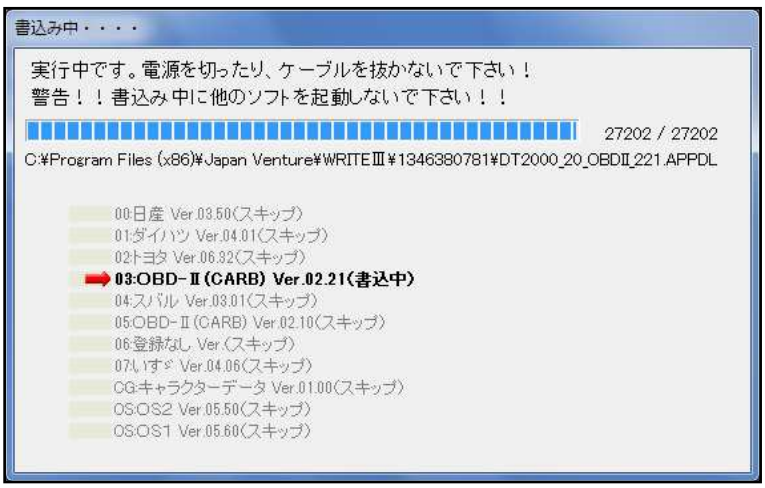


1.「自動書込み」をクリックする。

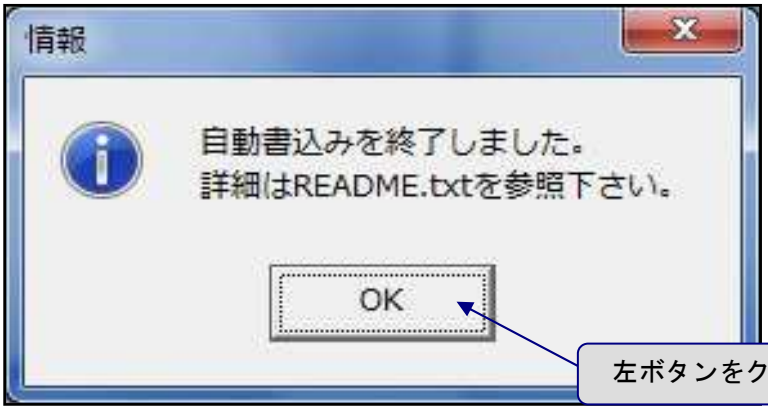
左ボタンをクリック



左ボタンをクリック

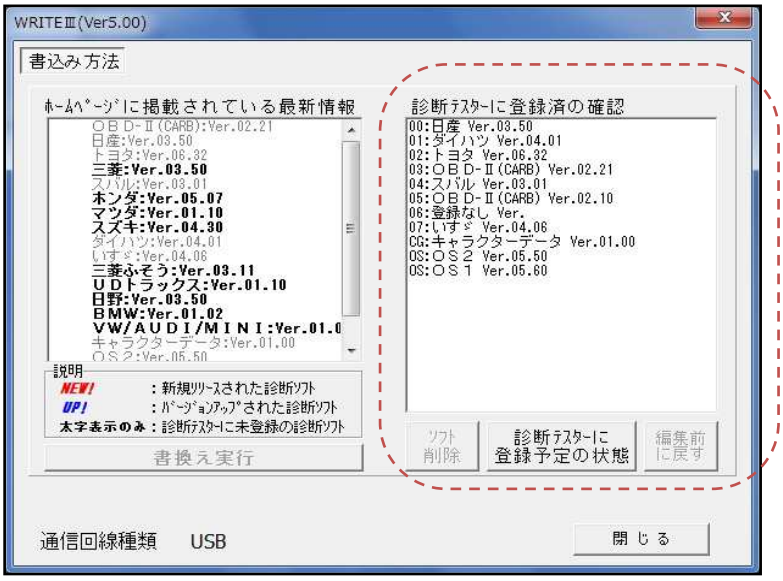


自動書込み中の画面



2.自動書込みが終了したら OK をクリック。

書込み情報の詳細はデスクトップの README.txt に記載されています。



3.書込み後の診断テスターの情報が表示される。

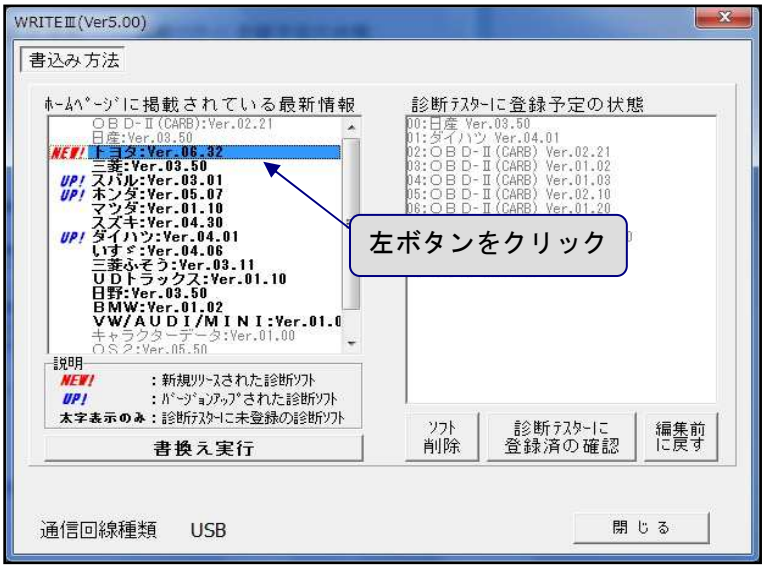
3-3.選択書込み

診断テスターに未登録のソフト、新規リリースソフトなどの書込みを個別に行います。
テスターのバンク数が少ない場合、バージョンアップのソフトがあっても自動書込みされない時があります。その場合は選択書込みでソフトのインストールを行います。

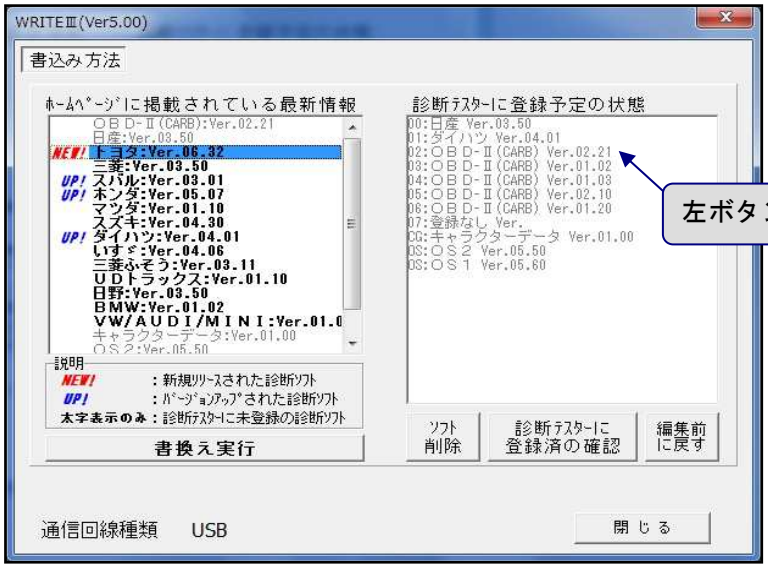
1.「選択書込み」をクリックする。

2.最新のソフト一覧と診断テスターに登録されているソフト一覧が表示される。

NEW!	：新規リリースされた診断ソフト
UP!	：バージョンアップされた診断ソフト
太字表示のみ	：診断テスターに未登録の診断ソフト



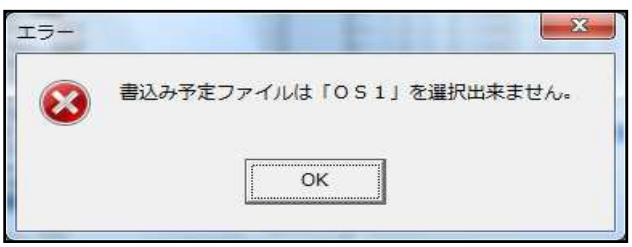
3. 最新情報から診断テスターに登録したいソフトを選択する。

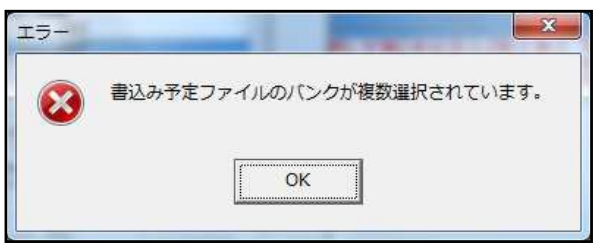


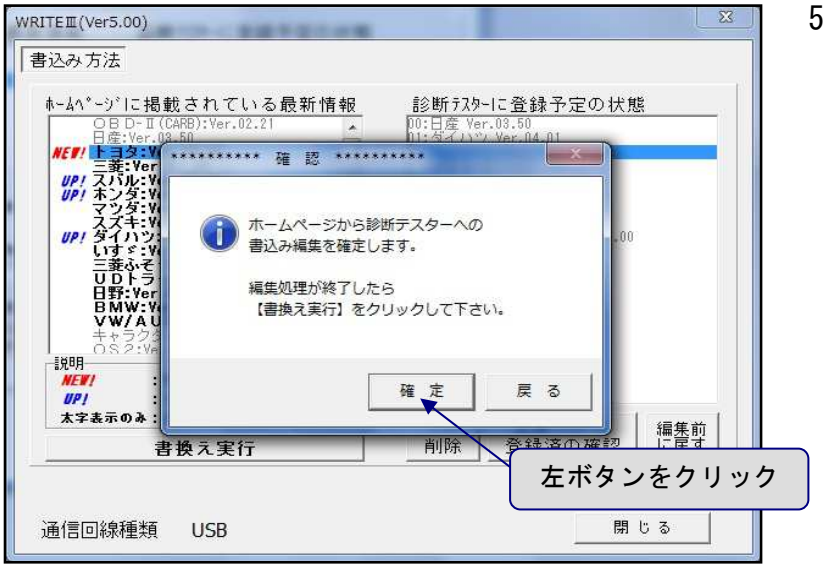
4. 診断テスターの登録したいバンクを選択する。

バージョンアップしたいソフト又は上書きして登録したいソフトなどを選択して下さい。

キャラクターデータ、OS1、OS2 には診断ソフトを登録することは出来ません。
また、複数のバンクを一度に選択するとエラーが表示されます。

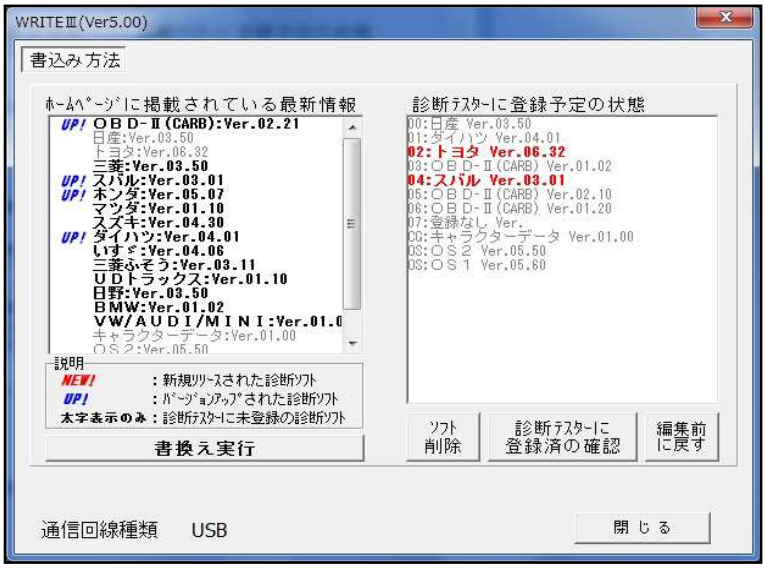




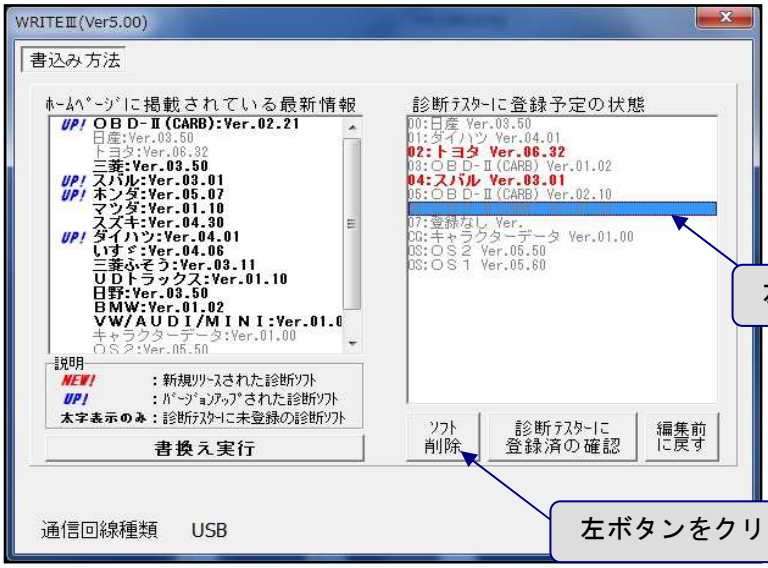


5. 確定をクリックすると診断テスターに登録予定の状態になる。

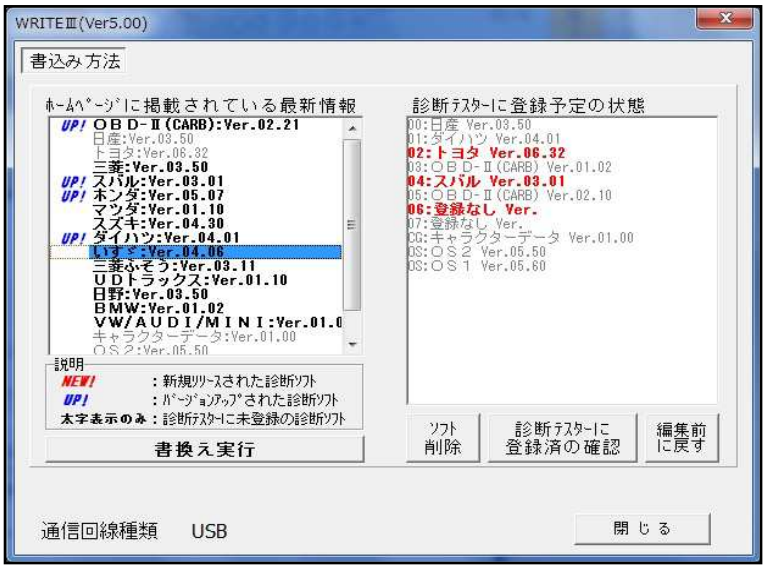
新規リリースのソフトが診断テスターに登録予定の状態になります。



複数のソフトを「診断テスターに登録予定の状態」にする作業は続けて行うことが出来ます。

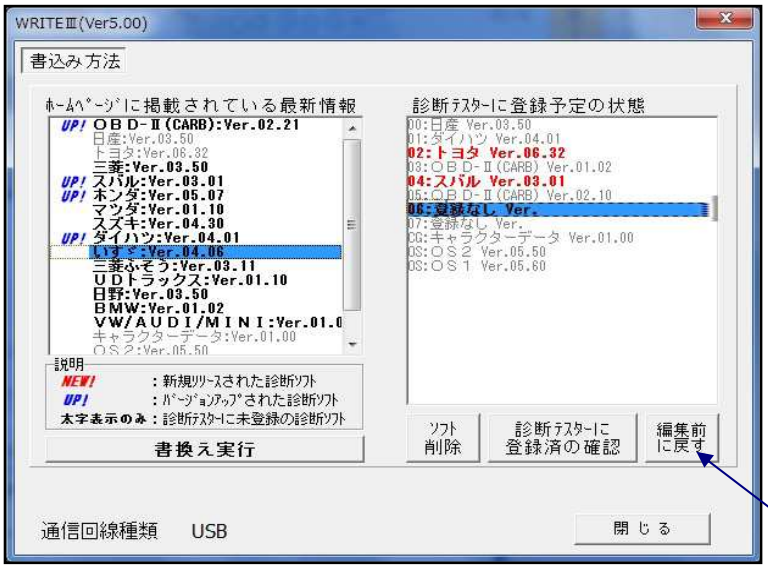


6. 診断テスターに登録されているソフトの削除を行う。
削除したいソフトを選択し、ソフト削除ボタンをクリックする。



ソフトを削除すると「登録なし」の状態になります。
また、キャラクターデータ、OS1、OS2を削除することは出来ません。

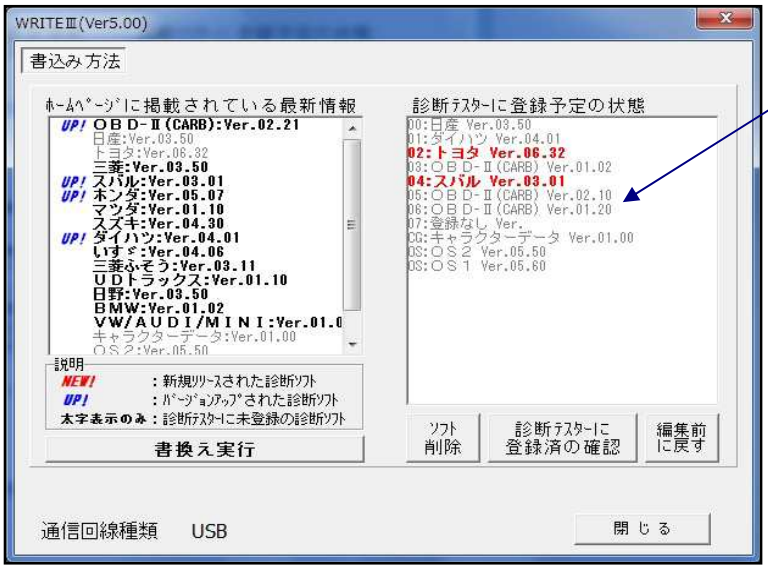
7. 「診断テスターに登録済の確認」をクリックし、編集前のテスター内のソフトの情報を確認することが出来る。
もう一度同じボタンをクリックすると「診断テスターに登録予定の状態」に戻る。



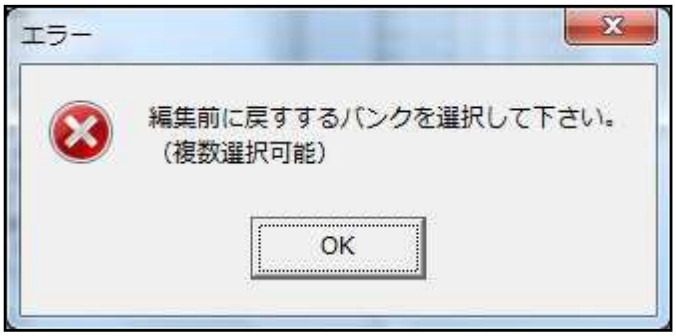
8. 「編集前に戻す」をクリックし、編集前の状態に戻すことが出来る。
書込みをキャンセルしたい時などに戻したいソフトを選択し、「編集前に戻す」をクリックする。

複数のソフトを一度に選択して「編集前に戻す」ことも出来ます。

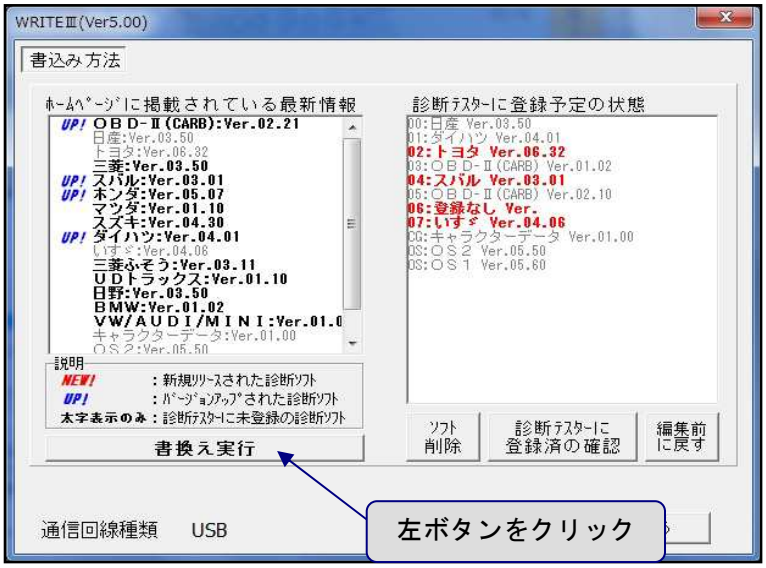
左ボタンをクリック



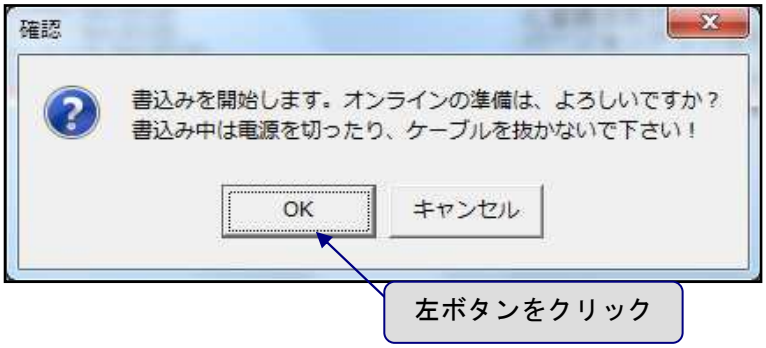
選択したバンクが、編集前の状態に戻ります。



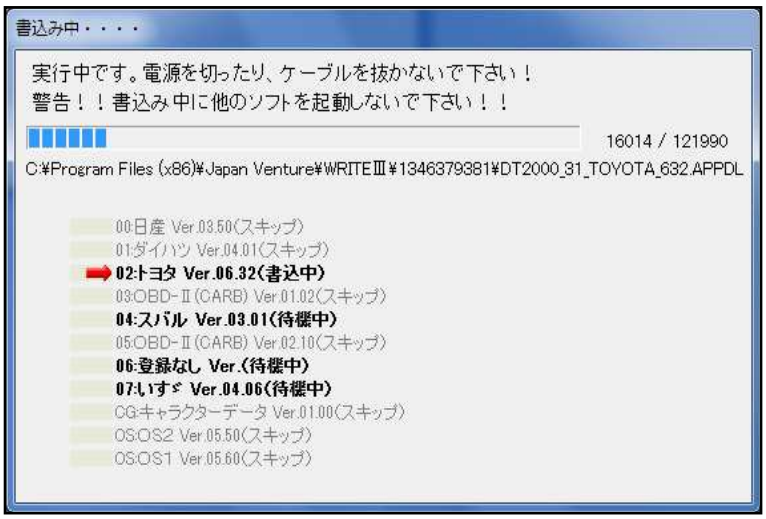
編集前に戻すバンクを選択せずにボタンをクリックするとエラーが表示されます。



9. 編集が終了したら「書換え実行」をクリックし、ソフトの書換えを行う。



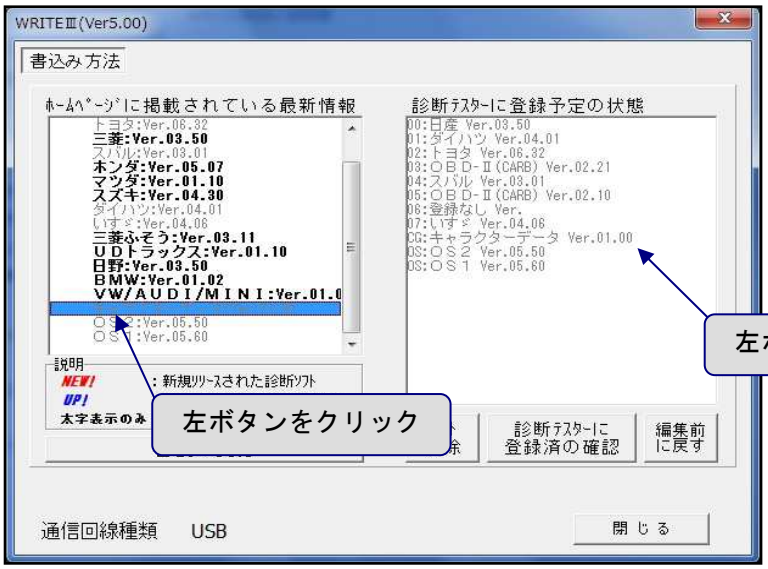
書込み中は、診断テスターの電源を切らないで下さい。



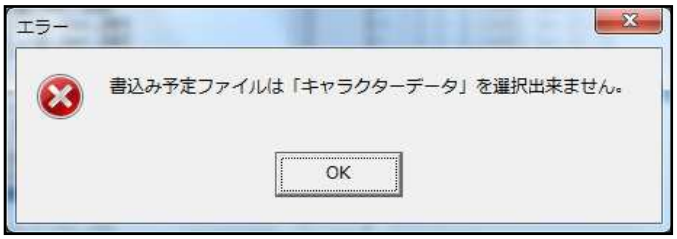
選択書込み中の画面

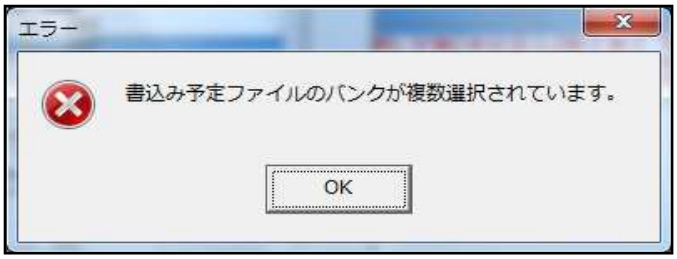
4.ＯＳ1、ＯＳ2 及びＣＧのバージョンアップ

ＯＳ１、ＯＳ２、ＣＧのバージョンアップを行います。バージョンアップは他の診断ソフトと一緒に書換え実行を行うことが出来ます。
ＯＳ１の書込みはＯＳ２や診断ソフトの書込みとは少し違い、データを転送すると注意事項が表示されますので内容を確認の上「ＯＫ」をクリックしてください。書込みが終了するとWRITE-Ⅲも終了しますので、書込み作業を続ける場合はもう一度 WRITE-Ⅲを起動して下さい。

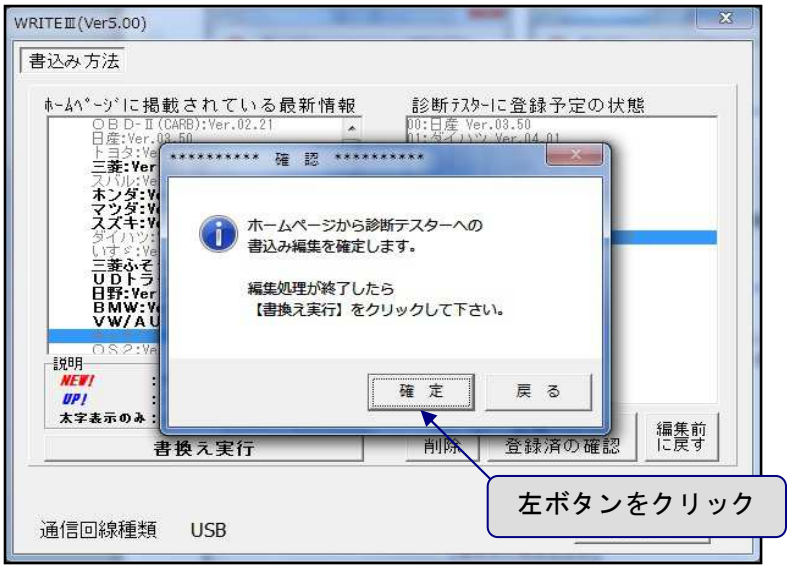


1. 最新情報からバージョンアップを行う OS1、OS2 又はキャラクターデータを選択し、診断テスターの OS1、OS2 又はキャラクターデータを選択する。





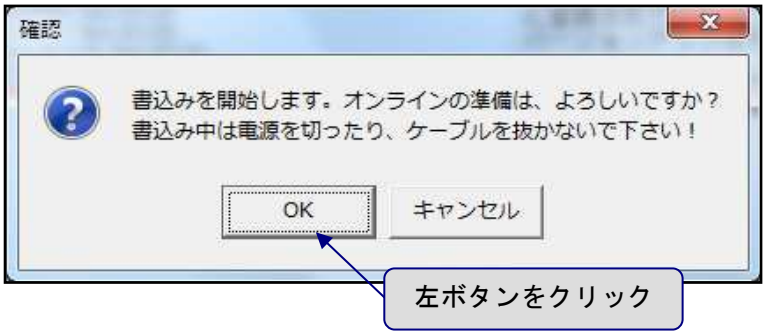
キャラクターデータ、OS1、OS2 には診断ソフトを登録することは出来ません。又、削除することも出来ません。
複数のバンクを一度に選択するとエラーが表示されます。



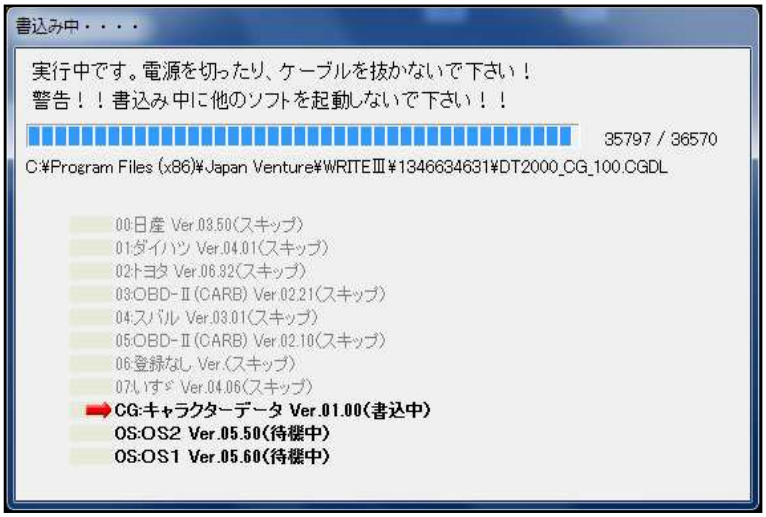
2. 確定をクリックすると診断テスターに登録予定の状態になる。

バージョンアップしたいＯＳ1､2 又はＣＧが診断テスターに登録予定の状態になります。

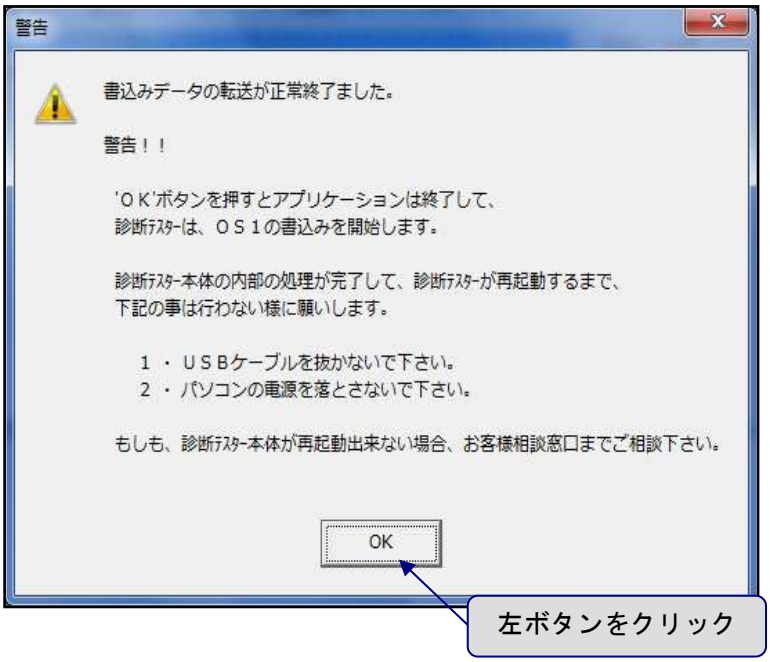
3. 編集が終了したら「書換え実行」をクリックし、ソフトの書換えを行う。



書込み中は、診断テスターの電源を切らないで下さい。



選択書込み中の画面



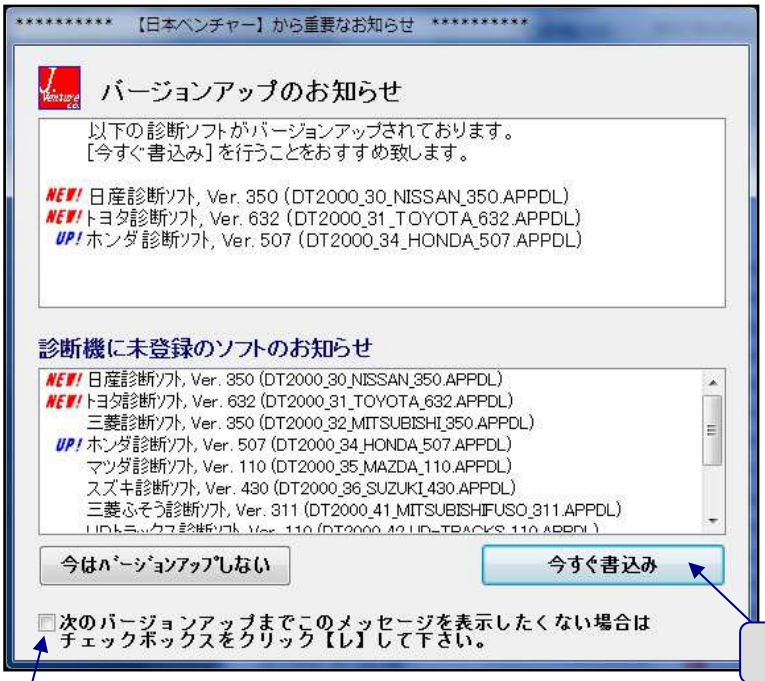
4. ＯＳ１ の書込みデータがある場合、この画面が表示される。

ＷＲＩＴＥ-Ⅲは「ＯＫ」をクリックすると終了します。
診断テスターは（実行中）からＯＳ１の書込み中を表示し、初期画面に戻ります。初期画面が表示されたら電源を「ＯＦＦ」にして終了です。書込み後に別のソフトを書込むときは、もう一度、テスターの電源を立ち上げて、その後、作業をしてください。

注意 書込みが終了し初期画面が表示されるまで電源は絶対切らないでください。診断テスターが動作しなくなります。

5.バージョンアップ通知

WRITE-Ⅲがインストールされると次回からパソコンを起動した際に新規リリース、バージョンアップの情報がデスクトップに表示されるようになります。



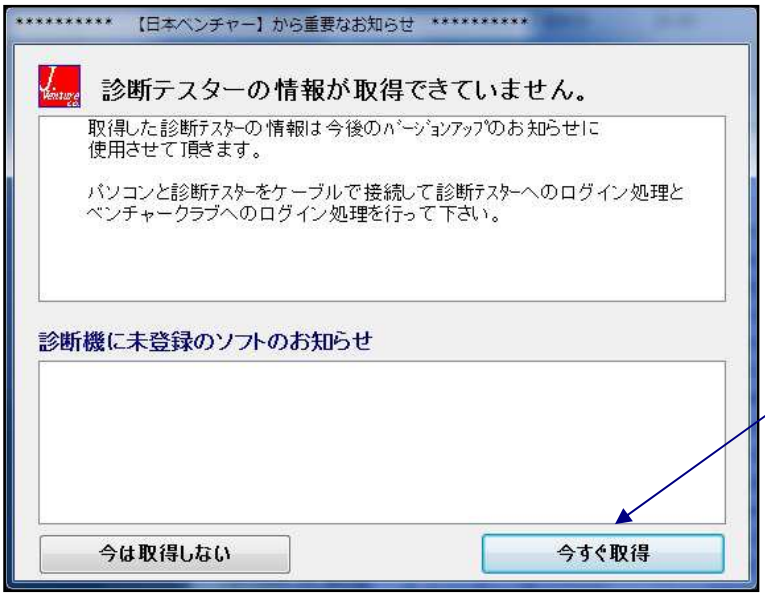
1. 診断テスターにソフトのバージョンアップを行わない場合は「今はバージョンアップしない」をクリックする。

   バージョンアップを行う場合は、「今すぐ書込み」をクリックする。WRITE-Ⅲが起動される。

左ボタンをクリック

バージョンアップ情報を表示させたくない場合は、
ここにチェックを入れて下さい。

「今すぐ書込み」をクリックすると、WRITE-Ⅲが起動されます。
「3.診断ソフトの書込み」の作業手順に従ってソフトの書込みを行って下さい。



2. WRITE-Ⅲをインストールして、一度もログイン作業を行っていない時にこの画面が表示される。

左ボタンをクリック

「今すぐ取得」をクリックしログイン処理を行って頂くと、バージョンアップ情報が通知されるようになります。

お客様相談窓口専用電話　　０５０－３４９２―０３４４

お客様相談窓口の対応時間は、土曜日、日曜日及び、祝日を除く
ＡＭ９：００～ＰＭ６：００までとなっております。
大変恐縮ですが、対応時間を過ぎますと留守番電話に切り替わります。
対応時間内にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

株式会社　日本ベンチャー　診断機器グループ